

日本能率協会は、2015年4月1日より、ドイツ・ハノーバーに世界最大の国際展示会会場を保有するドイツメッセ株式会社の日本におけるセールスパートナーとして、同社が主催する国際展示会への日本企業の出展・来場誘致を行います。

News
Release



Deutsche Messe

2015年7月10日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会
ドイツメッセ日本代表部

世界最大 B to B IT 関連専門展示会
「CeBIT 2016 (セビット)」
次回のパートナーカントリー スイスに決定！
～2016年3月14日～18日、ドイツ・ハノーバー～



世界最大の B to B の IT 関連専門展示会「CeBIT」。IoT、ビッグデータ、クラウド、セキュリティなど IT ビジネス分野で世界 70 カ国から 3,300 社が出展し、世界市場に影響力をもつ展示会です。(主催：ドイツメッセ株式会社／ドイツ・ハノーバー)

CeBIT は、毎年世界中の優れた IT 技術をもつ国から 1 カ国を公式パートナーカントリーとして選び、ナショナルパビリオンの設置やフォーラムを開催し、その国の技術に焦点を当てて紹介しています。(前回 2015 年は中国)

このたび、2016 年の CeBIT 公式パートナーカントリーにスイスが決定しました。CeBIT 2016 では、スイスの公式パビリオンブースが 6 号館に設置されます。また、スイス企業は「リサーチ (研究) & イノベーション」「ファイナンシャル・テクノロジー」「ビジネスセキュリティ」をテーマに 6 号館、「コミュニケーション&ネットワーク」をテーマに 13 号館に出展します。

今回の決定を受け、スイス側の公式代表である ICT Switzerland (スイス情報・コミュニケーション技術連盟) は、スイスの高い技術力が広く紹介されるとともに、国内的には、経済分野でも政治分野でもまた企業間でも情報処理・コミュニケーション技術についての認識がさらに高まるとの見解を出しています。

ドイツメッセ株式会社の CeBIT 担当取締役 O. フレーゼは、優れたノウハウや革新的なソリューションを携えたスイスの企業や研究所の出展参加で、デジタル技術業界やまたそれを応用する産業界に強烈な刺激を与えることになると、今回の決定を歓迎しています。

＜デジタル化技術の応用が最も進んだ国～スイス～＞

スイスは最も裕福な国の一つで、世界中でスイスほどデジタル化に専念している国はないと言われています。

英国の調査会社 EY 社 (アーンスト&ヤング) によると、スイス企業の 80% がデジタル化はビジネスチャンス拡大すると認識しています。他の国々ではその認識度は平均して 64% にとどまっていることから、スイスはデジタル化技術の研究と開発の集積地と言えます。

また、EITO (European Information Technology Observatory) は、スイスのソフトウェアの市場は 2015 年には 5.5%、IT サービスの市場は 3.3% の伸びを示すと予測しています。

中でも金融・保険、機械製造、医療技術の分野はデジタル化の促進を旗印とし、製薬産業や農業もこれに追随しています。

CeBIT はドイツメーカーとスイス企業の間をさらに深め、中堅企業やスタートアップ企業にも新しい協力関係の可能性を開くことになると期待をかけています。

【本件に関するお問い合わせ】 一般社団法人日本能率協会 担当：竹生 (たけお)

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22

TEL: 03-3434-6447 / FAX: 03-3434-8076 / E-Mail: DMS@jma.or.jp

※取材のお問い合わせは、広報室 (TEL: 03-3434-8620、担当：斎藤) へお願いいたします

<ご参考> ～開催まであと8ヶ月！ CeBIT2016 出展動向～

◆CeBIT 2016、ERP（統合基幹業務システム）分野の出展が好調！

出展募集が始まった CeBIT 2016 では、ERP（統合基幹業務システム）分野の出展が目立ちます。2015年3月に開催した CeBIT 2015 の ERP 分野の出展企業の90%が、CeBIT 2016 への出展参加の意向を示しています。

特に注目されているのが、中堅企業向けの ERP。ドイツメッセ社では、CeBIT 2015 において、中堅企業からの ERP 分野への来場者が前年比12%増と発表しています。

同社では、中堅企業向けのデジタル化支援を強化することを表明しており、その1つとして、CeBIT 2016 では、今年初めて設置され好評を博した中堅企業ラウンジの面積の拡大を予定しています。また、ドイツの中小企業への来場者向けに、“ERP フォーラム”を開催します。これは、ドイツの IT コンサルティング会社の Trovarit 社との共同企画で、BITKOM（ドイツ IT・通信・ニューメディア産業連合会）および BITMi（ドイツ中堅 IT 企業協会）の助力を得ています。

◆ドイツの CIO（最高情報責任者）は ERP を最優先事項に

アメリカの調査会社 Gartner 社の調べによると、ドイツの CIO（最高情報責任者）は ERP の重要度をトップ事項にあげています。ヨーロッパ全体で見ると、CIO は ERP の重要度を第3位にあげています。このことから CeBIT の ERP 分野の重要性は、今後ますます増大ことが見込まれます。

ドイツの ERP の有力供給者である Asseco Solutions 社と PCS Systemtechnik 社は、来場者の質の高さ、ビジネスの成果の観点から、CeBIT を高く評価しています。

■CeBIT（セビット）概要■

CeBIT は、B to B 向けの情報通信技術に関する世界最大の専門展示会です。グローバル企業、中堅企業、スタートアップ企業などさまざまな規模の会社や組織に対して、それぞれのニーズに沿った展示構成やカンファレンスでの情報提供を行っています。

テーマは、ビッグデータ分析、クラウドアプリケーション、モバイルソリューション、ソーシャルビジネス、IT セキュリティ、IoT など多岐にわたります。

併設の「CeBIT グローバルカンファレンス」では、デジタル産業のトレンドをテーマに講演や事例発表が行われます。

■ドイツメッセ株式会社 ■

ドイツ・ハノーバーを本拠地とするドイツメッセ株式会社は、世界 10 大展示会運営企業 の一社で、世界最大の国際展示会会場を所有・運営しています。

2014 年には世界各地で 134 の専門展示会と国際会議を企画・開催し、その出展企業の総数は 41,000 社、来場者数は計 360 万人にのぼっています。

運営する代表的な専門展示会には、CeBIT（情報通信技術）、HANNOVER MESSE（産業技術）、BIOTECHNICA（バイオテクノロジー）、CeMAT（インフラロジスティクス）、didacta（教育）、DOMOTEX（フロアカバリング）、INTERSCHUTZ（防災・安全）、LIGNA（木材加工・林業）など。100 カ国・地域以上に 計 66 の代表事務所、子会社、支店を展開しています。

CeBIT 2016

開催期間:2016年3月14日～18日 会場:ドイツ・ハノーバー国際見本市会場
出展料金:4,431.80 ユーロ/12㎡～（9月30日までの申込で1㎡あたり10ユーロ引き）

出展テーマ

- ・デジタルビジネス・ソリューション
- ・ビジネスプロセス・アプリケーション
- ・ECM、インプット/アウトプットソリューション
- ・IoT（モノのインターネット）
- ・リサーチ&イノベーション
- ・データセンターダイナミクス
- ・ビジネスセキュリティ
- ・コミュニケーション&ネットワーク